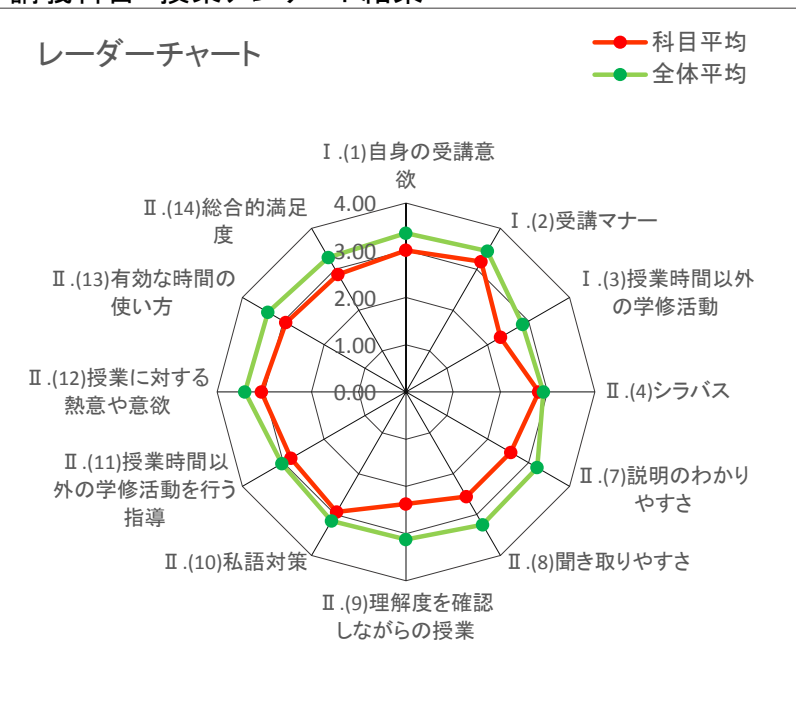
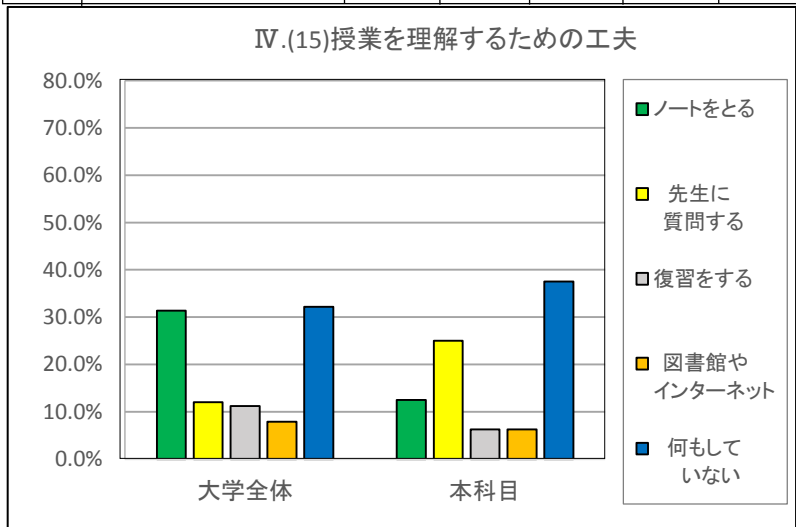


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2.(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	12.5%	25.0%	6.3%	6.3%	37.5%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2015年度 前期
時間割番号	22405
科目名	キャリアビジネス実務 I
教員名	

①授業計画の達成度について

シラバスに関しては、若干当初の授業計画(シラバス)とは異なり、実際の就職を前提として、主として応募方法から面接に至るまでの実際の活動について、講義中にビデオ教材等を導入するなどして、実際の就職活動の方法を解説する内容とし、講義を進めた。講義内容の意義等をその都度説明はしているが、必ずしもその内容を十分理解した上で受講しているようではないと思われる。今後、授業計画の記述について検討する必要があると思われる。難易度に関しては、4年次前期対象と言う事もあり、実際に就職活動を行っている学生もおり、実践的な講義内容と言うこともあり、難易度は高くはないと言う結果につながっている。したがって、もう少し就職活動の実践的な内容を深めた部分を多くし、詳細な説明や資料作成に努めたいと思っている。

②授業の進め方について

進め方全体に関しては、何れの項目も全体平均より以下の値となっている。上記の項目のように4年次前期からの対象であるが就職に関する実践的な内容としてため、また、2学部合同で行っているため、就職活動に対する意識がまだ低い、積極的ではない、あるいはすでに決まっている学生も含まれているためと思われる。これらに対しては、特に就職活動に対する意識がまだ低い、積極的ではない学生に対しては、「授業時間以外の学修活動」が全体平均よりも低い値となっていることからすると、それを促す指導が不足していると思われるので、課題等を課すことにより課外学習の時間を増やすこと、講義後に興味を持って取り組むことができるような分かりやすい・取り組み易い課題を提案できる様に努めたいと思っている。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

本講義では、項目全体にわたり全体平均より低い値となってしまった。これは4年次前期の配当科目であり、当初の授業計画とは異なり、実際の就職活動を前提として、応募方法から面接に至るまでの実際の活動について、ビデオ教材等を導入するなどして、実際の就職活動の方法を解説する内容で講義を進めた。上記の様に、就職活動に対する意識がまだ低い、積極的ではない学生も多くいる様なので、特に、この様な学生に対しては今後は「授業時間以外の学修活動」を促す指導を積極的に行わなければならないと思っており、課題等を課すことにより課外学習の時間を増やすこと、講義後に興味を持って取り組むことができるような分かりやすい・取り組み易い課題を数多く行わなければならないと思っている。

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.00	3.36
	I.(2)	3.19	3.45
	I.(3)	2.31	2.86
受講内容・方法	II.(4)	2.81	2.91
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	2.56	3.21
	II.(8)	2.56	3.25
	II.(9)	2.38	3.13
	II.(10)	2.94	3.16
	II.(11)	2.81	3.04
	II.(12)	3.06	3.41
	II.(13)	2.94	3.37
満足度	II.(14)	2.88	3.29

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	2.83	3.22
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	2.76	3.18
II.(4)~(13)		
総合的満足度	2.88	3.29
III.(14)		